

講座5 アイヌとは？ その歴史

～「古代」から「近世」のアイヌの歴史～

アイヌとはアイヌ語で「人間」を指す言葉です。そのアイヌはどのような歴史を持っているのか。狩猟、漁労、採集の民族とされていますが、近年活発な交易を行っていたことが明らかにされつつあります。

「古代」から「近世」のアイヌの歴史、さらに「近世」のイシカリ近郊のアイヌ社会の様子を学びます。



江戸時代のニシン漁図（雄峰社版『蝦夷島奇観』より）

第1回 「古代」から「近世」のアイヌの歴史

開講日時 7月7日（木）10:30～12:00

第2回 イシカリ近郊のアイヌ社会

開講日時 7月14日（木）10:30～12:00

会場 花川北コミュニティセンター（石狩市花川北3条2丁目）

講師 谷本晃久氏（北海道大学文学部准教授）

- ◆ 定員／30人（申込多数時抽選）◆ 申込締切／平成28年6月23日（木）
- ◆ 受講料／カレッジ会員800円・一般1,000円（受講料2回分）
- ◆ 申込み・問合せ／いしかり市民カレッジ運営委員会（石狩市公民館内）

TEL/FAX：0133-74-2249

メール：kouminkan@city.ishikari.hokkaido.jp

いしかり市民カレッジ

検索

※この講座は、学びのスタンプ対象講座、道民カレッジ連携講座です。

